

～帖佐校区まちづくりスローガン～

【ふれ合いの心豊かな人づくり】【おもいやり和と輪の絆でまちづくり】

## 年始会長挨拶

(帖佐校区コミュニティ協議会)

新しい年を迎えられ、帖佐校区の皆様方、関係各位の方々に謹んで新春のお喜びを申し上げますとともにご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年はコロナ渦におきまして、長期休校や緊急事態宣言等により行動を抑制され、コミュニティ協会及び、各自治会の年度報告と計画が書面決議になったり、皆様方が楽しみにしているお祭りや行事が中止・縮小を余儀なくされ、地域の活気が削られる感じで静かで寂しい思いをした一年でした。

幸いにして帖佐校区でのコロナ感染者は皆無に等しいですが、これからも感染しないよう行政から様々な施策が打ち出されており、不要不急の外出・三蜜を避け、更に手洗い・マスクなど励行して身を守り、感染予防・鎮静化に協力していきましょう。

当コミュニティ協議会においても、各地域の皆様方と情報交換を密に行いながら、明るく活気ある新年度（令和3年度）がスタートできるよう取り組んでまいりますので、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長 鈴木 優



お知らせ



※恒例の「帖佐ふれあい祭り」のイベントの1つ「帖佐十九日馬踊り」は、3月14日(日)を予定していますが、本年度は馬出場の馬踊りは中止とします。無形民俗文化財の継承として、神事だけ保存会・関係者のみで実施致します。

## 【健康増進部】

11月22日(日)帖佐校区・ゲートボール大会(宇都公園)参加5チーム、暦では(小雪)のこの日は、晴天に恵まれ日差しがヒリヒリする中行われました。写真撮影のため初めてゲートボールを拝見しましたが、3つのゲートを早く通過してゴールポストに当てれば勝ちかとおもって観ていましたが?、わたしには皆目プレー内容が理解できませんでした。やはり皆さん姿勢が良いですね!!

1位が鍋倉・2勝0敗、2位が仮屋・1勝1敗、3位が高樋B・1勝1敗の成績でした。



## 帖佐八幡神社浜下り

令和2年11月8日(日)帖佐校区コミュニティ協議会の2大イベントの1つ帖佐八幡神社浜下りは、毎年多くの方々を楽しみにして頂いていますが、今年度は、事前にご案内のとおり新型コロナウイルス禍中でも無形民俗文化財継承の志のもと、25名の関係者のみでの縮小スタイルで執り行いました、前日からの小雨模様の中なんとか実施できました。帖佐八幡神社での神事・稲荷神社での出発式・従来の公道武者行列は中止とし、バス移動にて松原の御門神社での神事へと、全ての行程を滞り無く納める事ができました。

今後ともこの良き伝統文化継承のために皆様の御支援と御理解を賜ります様に宜しくお願い申し上げます。

色々な御意見や見方も存在すると思いますが、AIやITの目まぐるしい未来指向傾向の中で一瞬の出来事ですが、今我々があるのは、時を経て遺伝子を受け継いで存在していることを再認識するとともに、スローな一服の絵のドラマを体験できました。全員予防対策・白いマスク姿の武者や間隔を空けての行事は写真写し泣かせでした。



稲荷神社階段での出発式のマスク無し瞬間のワンカットです。今年のかねて裏方の重鎮の方々にタイムスリップを!!



松原・御門神社での神事を前後からのショットです。後ろには防波堤と桜島が、松原自治会・関係者の方々も含めてのショットです。



毎年松原自治会・関係者のお出迎えと皆様の接待歓迎を頂いています。御厚情に感謝申し上げます、今後共宜しくお願い致します。

## 浜下り

世の中がコロナで振り回されている。非常事態宣言が出されるのは、戦時中の事であり、ウィルスでこのような事態は経験したことがない。

この年齢になり、何か役に立つことはないものかいつも考えてはいたが時間だけが過ぎていった。十一月に浜下りがあることを思い出し、若いころ鎧を着て武者になったことを思い、元気なうちにもう一度着てみたいと思った。年齢を考えれば笑われるかも知れないが、コロナで自粛しているこの時こそしっかりと後世に語り継いでいって貰いたいその思いが強くなった。

武者になる予定の人が都合で参加できない場合は私が代わりに参加したいと森さんに話していたところ丁度都合よく辞退者がおられて参加することになった。

鎧を着ると昔が思い出され身が引き締まり元気が出た。今年は車での移動と言うことで余り体の負担にもならなかった。私の人生で最後の甲冑姿はいい思い出となり協力して頂いた皆さんに感謝と御礼を申し上げたい。

有難うございました。

十一月吉日 東條義二郎

### 東條義二郎先生を偲んで

(上記の投稿は、浜下り実施(R2年11月8日)の直後に本コミュニティ宛に御本人より寄せられた御礼の原文です。先生は昨年11月23日に享年92歳で御逝去されました。)

東條義二郎先生は長年の教育界をご退任後は、自治会をはじめ帖佐校区の発展のためにあらゆる面から先頭に立たれ、指導尽力されました。

最近では、特に「米山会」「帖佐ふれあい祭り」「帖佐八幡神社浜下り」など最高顧問の御一人として君臨され、昨年11月8日実施の八幡神社浜下りでは、20kg超重量の武者姿に変身されました。周りの心配もどこ吹く風！と最後まで毅然とした勇士姿振りをみせてくださいました。

先生の人隔ての無い人懐こさや豪傑振りと思ひ遣りの精神をこの先我々は忘れる事なく、受け継いでいこうと思っています。長年のご活躍とご指導に感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。有難うございました。

先生の最後の花道姿に献杯！



## 祝 始良市 市政施行 10周年記念式典開催

令和2年12月27日(日) 加音ホール 式典にて次の方々表彰されました

(帖佐校区コミュニティ内受賞者のみ) おめでとうございます

地方自治部門 森 弘道 様

社会福祉部門 黒江 景文 様

産業経済部門 恒見 忠雄 様

市長表彰 (行政連絡員5年以上)

岩下 操 様(みさと台)

白坂 剛 様(鍋倉)

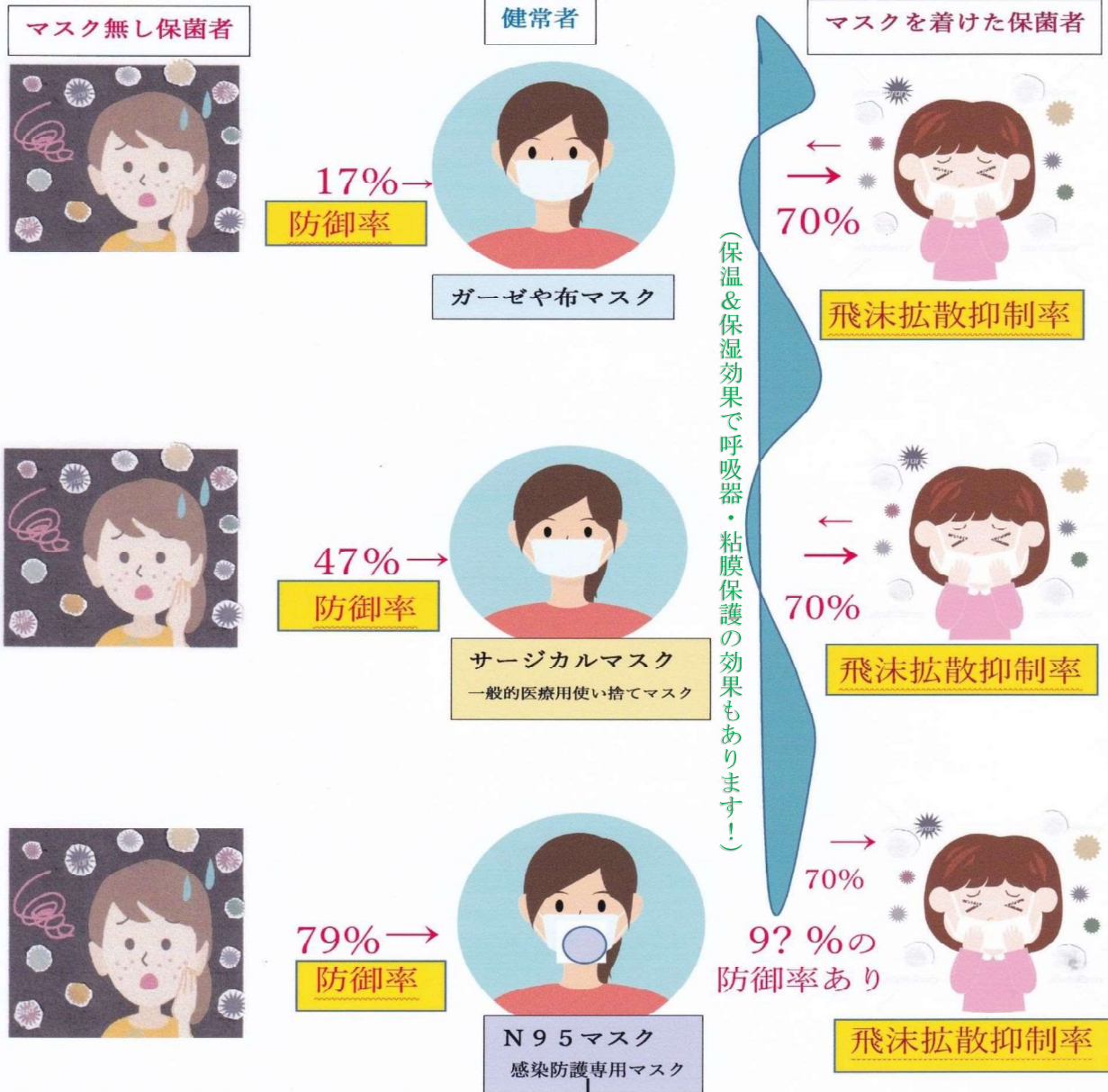
磯崎 かなり 様(上場)

大城 美由紀 様(上場団地県営)



## マスクの有効性！！

東京大学医科学研究所が初めて本物のウィルスを使いマスクの有効性の実証実験をしました。結果としてやはり飛沫拡散を抑える事の重要性がより立証されました。それでも互いのマスク隙間や二次的接触感染（顔・手・物）などありますので、過信は禁物。距離や手洗い・消毒を心がけましょう。風邪かな～インフルエンザかな～コロナウィルスかな～と思ったら 周りの人にうつさないためにマスクが大切！もちろん感染しないためにもマスクを着けることが重要です。



(N95)のNは(Not resistant to oil)耐油性無し、95とは微粒子を95%以上捕集する。 文責 イルベ

### 編集後記

令和2年度は新型コロナウイルスでスタートし世界的パンデミックとなり全世界での死者数が、R2/12/15日現で160万人(鹿児島県民総数)を超える3波にまでなり、2/1日現では200万人超。無事に🏆が開催される様にと願うばかりです(編集委員)  
磯崎かなり・山崎清文・八牟礼みどり・入部英典

### 事務局だより

帖佐校区コミュニティ協議会事務局は帖佐公民館内にあります。

開設日時 毎週 月・水・金 9時～17時

職員(コミュニティ支援員) 八牟礼みどり

☎ 0995-73-7584 / FAX 0995-73-7590

お気軽にお立ち寄りください

ご意見もお聞かせください。